# ６年生からのメッセージ

## 千葉地域

千葉地域 A

**田澤　煌公**（たざわ　きらく）（千葉レインボーズ）

### 「大きな夢に向かって」

僕はいつも階段を登っている。

僕が野球を始めたきっかけは 1 つ上の兄が野球をやり始めたからだ。

その影響で僕も野球を 5 歳から始めた。

僕の階段は野球の階段。1 段目は野球を始めた事だ。2 段目は試合に出た事だ。

3 段目は 3 年生の時にチームのキャプテンになった事だ。

僕はこのように少しずつ階段を登っている。

稲毛区 5 年生選抜チームでは副キャプテンをやらせてもらった。

そして 6 年生の今は千葉市選抜チームでキャプテンをやらせてもらっている。

とても嬉しくありがたい事だ。

今後も階段を登っていく。もっと厳しい世界へ入っていく。

今後登れない階段もあるかもしれない。

でも今まで階段をたくさん登ってきた経験を思い出して諦めずに登っていきたい。

野球の世界で、頂点に辿り着けるようにこれから日々努力していきたい。

## 船橋地域

船橋選抜

**武田　篤哉**（たけだ　あつや）（薬円台リトルスター）

僕は船橋選抜 20 期生に選ばれました。毎週選抜の練習がとても楽しみでした。どんなすごい選手が来るのか？と、わくわくしていたからです。

初めての練習の時、知らない人ばかりで、このみんなと楽しくやっていけるのかと少し不安でした。

でも、色々な人から声をかけてもらい、親しみやすくなっていきました。

そこから選抜のみんなと練習するのが楽しみになり、大会に向けて時間の少ない中、一生懸命練習をがんばりました。

大会は、市川選抜と対戦し 2-4 で初戦敗退。悔しかったけど、涙をぐっとこらえました。

選抜ではレベルの高い選手との対戦や、自チームでは経験出来ない野球をたくさん経験しました。

また、選抜で知り合った仲間は中学、高校で会うかもしれないと思うと、より一層野球が楽しくなると思いました。

僕はプロ野球選手を目指してこれからも野球を頑張って行きたいと思います。

## 習志野地域

**習志野選抜**

**武田　　塁（たけだ　るい）（谷津サザナミ）**

ぼくが野球を始めたのは年長の１月からです。そのきっかけはおじいちゃんが野球好きなのと、お父さんが野球をやっていたからです。何と言っても野球の楽しさはいいバッティングをした時やピッチャーで三振を取った時です。でもそれよりも仲間と大好きな野球をやっている時がとても楽しく感じました。そして野球を通じて、挨拶、マナー、チームプレーの大切さを学びました。それを生かし中学生でも野球を続けて行きたいと思います。

夢は将来、甲子園に出場しドラフトで指名されプロ野球選手になって、メジャーリーガーになることです。そしてあまり野球が流行っていないヨーロッパなど世界中で野球を広めることです。

最後にこれまで応援してくれた家族や出会えた仲間達のお陰で楽しく野球ができたことに感謝しています。

## 八千代地域

**八千代選抜**

**伊藤　凰介（いとう　おうすけ）（キングファイターズ）**

僕は小学校３年生の冬から同じ学校の友達に誘われて野球を始めました。

今回まさか僕が八千代選抜に選ばれて、主将を任されるとは思ってもいませんでした。

最初は主将が僕でいいのかと不安もありましたが、各チームから選ばれた最高の仲間のお陰もあり、短い期間ではありましたが最後には本当にいいチームになったと思います。

結果は１回戦で負けてしまいましたが、レベルの高いステージで素晴らしい経験が出来たと思います。仲間を信じ、最後まであきらめないこの経験を活かし、これからも野球を続けていきたいと思います。最後に出会った指導者、仲間に感謝致します。

## 市原地域

**市原選抜**

**鈴木　悠仁**（すずき　はると）（市原国分寺ウイングス）

### 「僕のウイングス」

友達に誘ってもらい始めた野球ですが、なかなか上達せず、辞めようかなと思っていた 4 年生の時に、膝の病気でしばらく野球ができなくなりました。ますます辞めたくなりましたが、松葉杖の間、チームの仲間が学校やグランドで僕の事を大切にしてくれたことで目が覚めました。仲間のおかげで、今は野球が出来る事をとてもうれしく思い、中学生になっても野球を続けようと思っています。ありがとう、野球。そして仲間たち！

## 市川地域

**市川選抜**

**若色　颯太**（わかいろ　そうた）（宮久保野球部）

僕が野球を始めたきっかけは、幼稚園の頃お父さんとキャッチボールをしたり、高校野球やプロ野球の試合を見る事が好きで、小学 1 年生で野球を始めようと思いました。

今まで野球をしてきて、楽しかったことはたくさんあります。

3 年生の時、友遊ボール大会で県大会に出場し、初めてみんなで遠征に行った事。4 年生では、ベルカップ大会で 3 位になり初めてトロフィーをもらった事。小学校最後の 6 年生夏季大会でずっと目標にしてきた県大会に出場が決まった時、チームみんなで喜んだのは最高の思い出で、本当にうれしかったです。

宮久保野球部みんなで 6 年間頑張り、いい結果が出たおかげで市川選抜に選んで頂き、市川市内のすごい選手と仲間になれた事も、とても刺激的で貴重な体験でした。

中学校に行っても野球を頑張りたいと思っていて、将来は巨人に入団して坂本勇人選手と一緒にプレーがしたいと思っています。

今まで大好きな野球をやってこれたのは、お父さん、お母さん、監督やコーチ、チームのお父様方、お母様方のおかげです。今まで本当にありがとうございました。

## かずさ地域

かずさ選抜

**積田　来飛**（つみた　らいと）（富来田ファイターズ）

### 「将来の夢」

僕の夢はプロ野球選手になりメジャーリーガーになることです。そのためには努力を惜しみません。野球の練習以外にも勉強はもちろん英語も習っています。僕は野球が大好きなので辛いと思ってしたことはないです。いつも家で練習をするときは四時半頃から九時頃まで。時間を忘れてしまった時には十時過ぎまでやってしまうこともありました。ですがまだ、すごい選手とは言えないくらい下手です。水泳の池江選手が言った『努力は報われる』という言葉を信じて努力をし続けます。そしてメジャーリーガーになってお金をためて困っている人のために寄付をしたり自分の頑張っている姿を見せることが親への恩返しと思ってます。だから僕は絶対にメジャーリーガーになります。そして大谷選手を超える選手になりたいです。お父さんお母さん僕に野球を大好きにさせてくれてありがとう。

## 安房地域

安房選抜

**渡辺　芽生人**（わたなべ　めいと）（鴨川リトルベアーズ）

### 「野球を始めたきっかけ」

僕には四歳上の兄がいて野球をやっていました。その関係もあり僕が二年生の頃には自然と野球チームに入っていました。グランドで見る兄はとてもカッコよく特にマウンドにいる時が一番でした。僕もいつかピッチャーとしてあそこに立ちたいと思ったのもそのころだと思います。

初めてピッチャーとして登板した時のドキドキは今でも忘れられません。緊張している僕をチームのみんなが励ましてくれたこと、投げ終わった僕を監督やコーチの皆さんが褒めてくれたこと、見ていた大人の人たちが喜んでくれてたこと、とっても良く覚えています。

そんな僕が６年生最後の県大会で、安房選抜のメンバーに選ばれ先発投手としてマウンドに立たせてもらえたことはとても嬉しかったです。少しだけ兄に追いつけたのかなと自信にもなりました。

そしてこれからも、野球というスポーツを大好きな仲間たちと一緒に続けて行きたいと思います。

## 九十九地域

九十九選抜

**関根　悠雅**（せきね　ゆうが）（東金東クラブ）

僕が、今まで野球を頑張ってこれたのは、大切な仲間がいたからです。

１年生から野球を始め、辛いときも楽しい時もいつも一緒にいました。いろんな大会に出場し、県大会優勝を目指しましたが、５年生までは、勝ち進むことが出来ませんでした。

６年生になってから気持ちの中に、みんなの勝ちたいという気持ちが強くなり、練習中野球のプレーについて、言い合いになったりしましたが、みんなで話し合って解決してきました。コロナ禍でチーム練習も厳しい中、個々が勝ちたい気持ちを強く持ち続けた結果、全日本学童で準優勝をし、最後の特別大会では優勝することが出来ました。また地域対抗６年生選抜大会の開会式では選手宣誓の大役も果たせ思い出に残る大会となりました。

最高の仲間とプレー出来て本当に良かったです。

これからも、目標を持ち頑張っていきたいです。

## 東葛地域

流山選抜

**長尾　公太郎**（ながお　こうたろう）（ありんこアントス）

**「野球との出会い」**

僕の野球との出会いは、祖父母の家でいとこ達が楽しそうに野球をしているのを見た時です。いざやってみると難しかったけれど、その分うまく出来た時がとても楽しく、野球が面白くてたまらなくなりました。６年生になり、チームのキャプテンを任され、緊張と気負いで良い結果が出なくて悔しい思いをしました。でも、声を出すことで少しずつ調子が良くなり、その大切さを知りました。チームの仲間にも「声を出して盛り上がっていこう！」と声をかけ続けました。キャプテンとして悩んだ事もありましたが、くじけちゃダメだと思い、粘り強く続けました。その結果、あこがれの流山選抜に選ばれ、県大会に出場することができ、今までやってきた事は正しかったんだと実感しました。信頼できる監督、コーチ、最高の仲間達と出会うことができ、野球に出会えて本当に良かったです。これからも、好きな野球を楽しく真剣に取り組んでいきたいと思います。

## 柏地域

**柏選抜**

**森岡　隼和**（もりおか　はやと）（豊上ジュニアーズ）

僕はこの１年は前年よりも強い気持ちでいました。

昨年は色々な大会が中止になっていたからです。

しかしこのような状況で選抜大会を開催してもらってとてもうれしい気持ちでいっぱいです。選抜大会では昨年今年と全く出来なかった開会式があり、各地域の代表が自信をもって行進することができました。

野球を始めたばかりの頃はただ自分が打ったり上手く捕ればいいと思っていました。しかし、野球を教わる中で自分ができない事を上手にできる人がいたり、自分はこれだけは負けないというのがあったり、野球は一人の力では試合には勝てないという事がわかり、改めて仲間が大切だし、考えてやる野球の面白さを教えてもらいました。

試合に出ていてもベンチでサポートしている時も常にチームの為に何ができるかを考えるようになりました。

選抜チームで今までとまた違う考え方を知ることができたし、また自分より凄い選手たちから刺激をもらい成長できたと思います。

## 葛南地域

**葛南選抜**

**安部　龍太**（あべ　りゅうた）（中部ユニオンズ）

### 「少年野球から学んだこと」

僕が小学校２年生から始めた中部ユニオンズでの少年野球では、野球の技術以外にもたくさんのことを学びました。

１つめは、相手の立場を考えることの大切さです。試合では、相手選手との駆け引きが必要なので、普段の生活でも他人の様子をより注意深く意識するようになりました。２つめは、物を大事に扱うことの大切さです。野球は多くの道具を使うので、良い結果が出せるように丁寧に管理するようになりました。そして、最も心に残っているのは、仲間の大切さです。仲間からの励ましにはいつも助けられていました。６年生になるころには自分から仲間に声をかけられるようになり、進んで行動することの喜びも感じるようになりました。

これからも、このような少年野球での経験を生かして、野球以外での生活でも良い仲間、チームを作っていきたいと思っています。

## 東総地域

**東総選抜**

**堀澄　力夢**（ほりずみ　りむ）（須賀千潮スポーツ少年団）

### 「野球を始めたきっかけ」

「野球をやってみないか？」

「やってみたい！！」

お父さんとのこの会話が僕の野球の始まりです。

僕はすぐに野球が大好きになりました。

チームに入部したら、上手な選手がたくさんいて、早く試合に出たいという気持ちで練習しました。

一番印象に残っているのは大会に出場して、みんなで勝ち取った勝利を分かち合った事です。本当にうれしい気持ちになりました。

野球を通じて学んだ事は最後まであきらめない心と仲間を信じ思いやる心です。チームプレーを心がけ「一人はみんなの為に、みんなは一人の為に」という言葉を胸に、心を一つにし、プレイすることを教わりました。

僕の夢はチームの先輩である伊藤翔選手（埼玉西武）及川雅貴選手（阪神）のようなプロ野球選手になることです。日々の努力を忘れずに、野球ができる事に感謝し、大好きな野球を一生懸命頑張りたいと思います。

## 北総地域

**北総選抜**

**豊田　　翼**（とよだ　つばさ）（弥勒少年野球クラブ）

### 「少年野球から得たこと」

ぼくは小学校 1 年生から野球を始めました。きっかけは父に勧められた事でしたが、今では仲間と一緒に野球をする事が、一番の楽しみになっています。

6 年間の少年野球での一番の思い出は、県大会で優勝できた事です。ピンチの場面が何度もありましたが、仲間と助け合い、声をかけあって、勝利をつかむ事ができました。勝った時の達成感は今も忘れられません。

コロナの影響で、大会が中止になってしまったり、練習も出来ない時期がありましたが、その時期があったことで、楽しく野球が出来る環境を作ってくれていた、監督・コーチに感謝しなくてはいけないと思いました。

ぼくは野球を通じて、仲間との信頼関係を築き、協調性や判断力をやしなうことができたと思います。ぼくにとって野球は、心も成長させてくれる宝物です。この先も日々の努力を重ねて、将来はプロ野球選手になれるように頑張ります。

## 印旛地域

**印旛選抜**

**戸倉　　漣（とぐら　れん）（印旛ブラザーズ）**

勝つために全員が主役になる野球が僕は好きです。長打を打てなくても、粘って塁に出て、つないで、走って１点を取り、堅い守備で勝つ野球です。僕みたいに、体が小さくても強い相手に立ち向かえるからです。勝てる野球ができる選手になりたいと、週末のチームの練習に本気で取り組み、平日は朝に脚が速くなるトレーニング、夜は素振りを欠かさずやりました。

そんな自分が選抜の主将に選ばれました。勝つためには何をしたらいいかを考えて、走塁、バント、連携プレーなど、チームで教わってきたことを仲間に伝えました。そして県大会を迎えました。僕自身はヒットが出ず苦しみましたが、ランナーコーチで二塁ランナーをなんとか返すために声を掛け続けました。仲間がみんな活躍して優勝できました。頼りになる仲間と野球ができて最高の思い出になりました。

高校野球で勝つ野球をするのが目標です。自信を持って試合にのぞめるよう一生懸命練習していきます。